

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月28日

上場会社名 株式会社キューブシステム 上場取引所 東
 コード番号 2335 URL <https://www.cubesystem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 中西 雅洋
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 峯村 恵 TEL 03-5487-6030
 四半期報告書提出予定日 2020年11月4日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,083	0.2	552	41.0	603	51.7	400	65.5
2020年3月期第2四半期	7,071	3.2	392	9.4	397	5.6	241	7.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 521百万円 (91.8%) 2020年3月期第2四半期 271百万円 (△6.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	29.47	—
2020年3月期第2四半期	17.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	8,589	6,016	69.6	440.07
2020年3月期	8,047	5,632	69.6	411.96

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,980百万円 2020年3月期 5,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
2021年3月期	—	8.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	8.8	1,120	16.8	1,120	14.7	700	33.3	51.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

新型コロナウイルスの収束状況によっては、業績予想を変更する可能性があります。詳細は、(添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	15,279,840株	2020年3月期	15,279,840株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,689,732株	2020年3月期	1,692,115株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	13,588,107株	2020年3月期2Q	13,565,221株

(注) 期末発行済株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式357,600株が含まれております。また、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式357,600株を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

2021年3月期第2四半期の決算説明会につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、会場での開催は見合わせ、後日、決算に関する説明動画(録画)を配信いたします。

四半期決算説明資料とともに、当社ウェブサイトのIR情報(<https://www.cubesystem.co.jp/ir/library/results/>)に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛やインバウンド需要の減少などにより急激に悪化し極めて厳しい状況となりましたが、緊急事態宣言の解除を契機として、感染防止策とのバランスを取りながら経済活動が再開され、少しずつ回復へと向かって動き出してまいりました。しかしながら、感染状況は収束へと向かうにはほど遠く、特に海外との往来などは依然として強い制限があることや、特定の国・地域では同感染症が再拡大しており、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による社会全体の新たな生活行動やビジネス形態へのシフトにより、企業のテレワーク環境の急速な整備需要に加え、営業・販売活動のデジタル化への取り組みや、それらを支援する新たなネットワークサービスの開発などの増加がみられる一方で、社会環境の変容が読み切れないことから、企業の戦略的投資案件の見直しやシステムインテグレーション案件の延期が見られます。

このような状況の中、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症による事業活動への制約を受けながらも、テレワークの積極的活用やエンハンス業務による一定の受注量の確保により当第2四半期の業績に与える影響は軽微なものとなりました。受注案件においては、前期の売上を牽引した流通業における消費税対応案件および製造業における建設機械メーカー向けシステム構築案件が終了したものの、通信・運輸業における宅配便事業会社向けシステム構築案件が拡大したことにより、売上高は7,083百万円（前年同期比0.2%増）となりました。また、利益面におきましてはリソースの適正化並びにデジタル技術を活用した分散型業務遂行の推進（出張旅費等のコスト抑制）により、営業利益は552百万円（同41.0%増）、経常利益は603百万円（同51.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は400百万円（同65.5%増）と推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,571百万円となり、前連結会計年度末に比べ329百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加461百万円、仕掛品の増加124百万円、売掛金の減少227百万円によるものです。また、固定資産合計は2,018百万円となり、前連結会計年度末と比較して212百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加239百万円によるものです。

これらの結果、総資産は8,589百万円となり、前連結会計年度末に比べ541百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,018百万円となり、前連結会計年度末に比べ144百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等の増加124百万円、賞与引当金の増加95百万円、買掛金の減少36百万円、役員賞与引当金の減少21百万円によるものです。固定負債は553百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加いたしました。

これらの結果、負債合計は2,572百万円となり、前連結会計年度末に比べ158百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は6,016百万円となり、前連結会計年度末に比べ383百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加260百万円、その他有価証券評価差額金の増加109百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は69.6%（前連結会計年度末は69.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、引き続きコロナ禍における経済活動に不透明感が残る環境ではあるものの、既存のシステムエンハンス事業の推進に加え、有望な新規案件の獲得を積極的に進めていくことで、2020年5月12日の「2020年3月期決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。なお、上記の予想は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かい徐々に経済・社会活動が回復する仮定のもと算出しており、新型コロナウイルス感染症の収束状況によっては、業績予想を変更する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,577,010	4,038,599
売掛金	2,358,989	2,131,055
有価証券	100,000	100,000
仕掛品	26,065	150,841
その他	180,267	151,154
貸倒引当金	△761	△514
流動資産合計	6,241,570	6,571,137
固定資産		
有形固定資産	188,890	170,001
無形固定資産	12,594	10,684
投資その他の資産		
投資有価証券	894,668	1,134,552
その他	709,558	702,784
投資その他の資産合計	1,604,226	1,837,337
固定資産合計	1,805,711	2,018,022
資産合計	8,047,282	8,589,160
負債の部		
流動負債		
買掛金	687,543	650,606
短期借入金	240,000	280,000
未払法人税等	150,311	274,911
賞与引当金	311,891	407,704
役員賞与引当金	37,700	15,753
受注損失引当金	2,648	737
その他	444,129	388,921
流動負債合計	1,874,225	2,018,633
固定負債		
株式報酬引当金	185,664	206,293
退職給付に係る負債	15,428	8,546
資産除去債務	133,747	134,049
その他	205,427	205,007
固定負債合計	540,267	553,896
負債合計	2,414,493	2,572,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,978	768,978
資本剰余金	825,557	826,828
利益剰余金	5,056,043	5,316,978
自己株式	△1,199,471	△1,197,851
株主資本合計	5,451,107	5,714,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191,219	300,466
為替換算調整勘定	△9,095	△8,551
退職給付に係る調整累計額	△35,621	△26,235
その他の包括利益累計額合計	146,502	265,679
非支配株主持分	35,178	36,015
純資産合計	5,632,788	6,016,629
負債純資産合計	8,047,282	8,589,160

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,071,487	7,083,596
売上原価	5,863,608	5,757,629
売上総利益	1,207,878	1,325,966
販売費及び一般管理費		
役員賞与引当金繰入額	20,260	15,753
給料及び手当	165,584	207,298
賞与引当金繰入額	45,584	46,332
退職給付費用	12,872	14,386
株式報酬引当金繰入額	40,716	34,416
その他	530,750	455,081
販売費及び一般管理費合計	815,767	773,268
営業利益	392,110	552,698
営業外収益		
受取利息	1,520	1,231
受取配当金	4,231	4,776
投資事業組合運用益	566	43,894
その他	5,422	4,920
営業外収益合計	11,740	54,821
営業外費用		
支払利息	836	818
為替差損	826	1,438
支払手数料	1,855	1,554
その他	2,359	14
営業外費用合計	5,877	3,825
経常利益	397,974	603,694
税金等調整前四半期純利益	397,974	603,694
法人税等	154,604	201,907
四半期純利益	243,369	401,786
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,439	1,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	241,929	400,388

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	243,369	401,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,230	109,247
為替換算調整勘定	△6,218	544
退職給付に係る調整額	9,307	9,424
その他の包括利益合計	28,319	119,215
四半期包括利益	271,689	521,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,086	519,565
非支配株主に係る四半期包括利益	1,602	1,437

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	397,974	603,694
減価償却費	33,048	26,495
引当金の増減額 (△は減少)	68,023	92,207
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△549	6,728
受取利息及び受取配当金	△5,751	△6,007
支払利息	836	818
投資事業組合運用損益 (△は益)	△566	△43,894
売上債権の増減額 (△は増加)	422,098	228,020
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△247,771	△124,706
前払費用の増減額 (△は増加)	34,656	30,315
仕入債務の増減額 (△は減少)	△55,429	△36,990
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△91,832	△33,724
前受金の増減額 (△は減少)	87,186	28,780
預り金の増減額 (△は減少)	△64,153	△36,152
その他	△36,866	△4,412
小計	540,903	731,172
利息及び配当金の受取額	8,778	6,773
利息の支払額	△836	△815
法人税等の支払額	△248,951	△124,594
法人税等の還付額	-	7,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	299,893	619,591
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△678	△11,638
投資有価証券の取得による支出	△18,145	△106,398
投資有価証券の売却による収入	7,928	68,316
敷金及び保証金の差入による支出	△18,767	△5,954
その他	2,759	798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,902	△54,875
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	40,000
自己株式の増減額 (△は増加)	-	△128
配当金の支払額	△222,114	△139,187
非支配株主への配当金の支払額	△1,500	△600
リース債務の返済による支出	△2,380	△2,495
財務活動によるキャッシュ・フロー	△225,994	△102,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,908	△714
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	40,087	461,589
現金及び現金同等物の期首残高	3,130,800	3,557,010
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,170,888	4,018,599

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。